

2017年度  
(第6期)

# 事業報告

自 2017年 10月 1日

至 2018年 9月 30日

一般財団法人 YS市庭コミュニティー財団

# 事業報告

第五期目となりました当財団の助成事業ですが、今回も対象地域を全国としました。日本各地で精力的に活動するNPO法人、団体等からご応募頂き感謝をしています。

ここに今季の事業報告をさせて頂きたいと存じます。

応募書類受付期間：2017年6月1日～8月10日

選考委員会：2017年8月24日13時より

於：YSディセンダンツビル2階 市庭スタジオ

採択通知：平成29年10月1日

## 1 助成事業

### 1) コミュニティー振興及びまちづくりに関する事業

No.	団体名	事業名	助成金額
1	高野地域農村体験交流実行委員会 代表者 後藤信房	高野地域農村体験交流プロジェクト	20万円
2	高千穂町吹奏楽連合会 代表者 田端 歩	災害被災地復興を含む異世代交流事業	70万円
3	IMADATE ART FIELD 実行委員会 代表者 増田頼保	第30回記念 今立現代美術紙展 1300展	100万円
4	東新会 代表者 榎原節男	国登録有形文化財建物を拠点として地域コミュニティの再生 一甦れまちとコミュニティ	70万円
5	G音楽たい 代表者 土持真一郎	G音楽たい第4回定期演奏会及び楽器体験動機づけ活動並びに熊本地震被災地支援活動	60万円
6	認定NPO法人 いわて子育てネット 代表者 村井軍一	世代をつなげる子育て文化の実践事業Ⅱ	30万円
7	東京都健康長寿医療センター 研究所 社会参加と地域保健研究チーム	高齢者の運動習慣形成に向けた”スクワット・チャレンジ・プロジェクト”	30万円
8	NPO法人 元酒蔵の歴史的建造物群を 保存・活用する会 代表者 庄司 恵雄	元酒蔵の歴史的建造物を生かした「集いと学びの場」プロジェクト	50万円
9	シメサイ実行委員会 代表者 菅原 太	志免祭 国際コメディシアターフェスティバル2018	40万円
10	特定非営利活動法人 Ilove つづき 代表者 斎藤 晶子	都筑産小麦と野菜を使った製品づくりによる地域プロモーション事業	25万円
合計 (10件)			495万円

## 2) 社会教育及び文化・スポーツに関する事業

No.	団体名	事業名	助成金額
1	一般社団法人 北海道フロアボール普及プロジェクト 代表者 梅田弘胤	ニュースポーツによる地域の異世代交流 促進事業	25万円
2	勿来まちづくりサポートセンター 代表者 舘敬	なこそその希望プロジェクト2017 -サロン祭り&ダンスワークショップ発表会-	30万円
3	特定非営利活動法人 きつおんサポートネットワーク 代表者 横井秀明	愛知きつおんフォーラム	25万円
4	学びのクリエイターになる！ 実行委員会 代表者 近藤真司	学びで地域をゆたかにする講座 「学びのクリエイターになる！」	150万円
5	NPO 法人 環境教育ネットワークたねのもり 代表者 山本有美	こころとからだを育てる森の コミュニティー教室	20万円
6	特定非営利活動法人 陽向ぼっこ 代表者 儀同一義	高齢者居場所内部強化費及び備品購入事 業	20万円
7	特定非営利活動法人 サイレント JAPAN 代表者 横幕幸子	ろう小中学生のための「国際手話」講座	50万円
8	NPO 法人 ゆめ希望 代表者 加藤完二	豪雪地域におけるネガティブイメージ払 拭事業「ジャンゴよこて雪物語」レンタ ルスキー編	30万円
9	特定非営利活動法人 ゆどうふ 代表者 辻岡秀夫	子ども・若者支援団体対象の音楽イベン ト実施事業	20万円
10	NPO 法人 山の遊び舎はらぺこ 代表者 阿部大輔	子育てを考える集い	30万円
11	特定非営利活動法人 Sports Assistants 代表者 吉田政樹	運動を通じた子育て交流活性化活動～子 連れでも気にせず運動できる場を～	40万円
12	カフェゼミ@和光 代表者 川上和宏	カフェ哲（カフェでつくる大人のための 哲学ゼミ）	25万円
13	理科教育研究フォーラム 「夢・サイエンス」 代表者 松延 康	今さら聞きたい！大人の夢 JUKU 講座	20万円
14	特定非営利活動法人 ビーのビーの 代表者 奥山 千鶴子	横浜市港北区とその近隣区における放課 後等デイサービスに関する紹介冊子「放 デイってなあに？」作成とそれに関わる 啓発事業	65万円
15	学生団体 IKEBUKURO TABLE 代表者 國井 紀彰	学べる食堂	12万円
16	特定非営利活動法人 コミュニティ・ コーディネーターズ・タンク CoCoT 代表者 小山 淳子	高齢社会を生きるコミュニティ形成のた めの情報発信と対話の場事業	60万円
17	みんなが龍馬塾 代表者 井上 洋子	「安心して死ねるまちづくり」へのファ ーストステップ事業	60万円
18	NPO 法人 アートフル・アクション 代表者 緒方 恵一	地域と学校の連携をコミュニケーション の底力（そこちから）に一緒になって大 きな船をつくらう！	30万円

No.	団体名	事業名	助成金額
19	一般社団法人 地域ウェルネス・ネット 理事長 中村 悦子	地域食生活改善ネットワーク人材育成事業	20 万円
20	北九州をうたう会 代表者 西村 韶道	合唱組曲「北九州」誕生 40 周年記念事業	20 万円
合計 (20 件)			752 万円

### 3) 防災講座・防災シミュレーション体験講座・お料理体験講座の開催助成

No.	団体名	事業名	助成金額
1	福島大学うつくしまふくしま未来支援センター 代表者 初澤敏生	防災リーダー育成プログラム	165 万円
2	特定非営利活動法人 災害ボランティアネットワーク鈴鹿 代表者 南部美智子	福祉コミュニティ作りを支援する福祉・防災ワークショップの展開	50 万円
3	特定非営利活動法人 地球対話ラボ 代表者 小川 直美	インドネシア・アチェと東北の被災地間交流・第4期 ～国際交流実践の教材化とアートによる地域活性化～	150 万円
4	福島復興【FUKU-0】プロジェクト 手をつなごう岡山実行委員会 代表者 八木 慶市	学生参加による被災地復興支援と社会貢献活動の推進	72 万円
5	一般社団法人日本非常食推進機構 代表者 古谷 賢治	災害備蓄啓発研修	50 万円
6	むつ市生活介護サポーター連絡協議会 (略称：りんどうの会) 代表者 川畑 智子	体験型防災講座の開催により防災力の向上を目指す	30 万円
合計 (6 件)			517 万円

#### 4) 体験学習（職場体験）に関する事業の助成

No.	団体名	件数	助成金額
1	特定非営利活動法人 スクール・アドバイス・ネットワーク 代表者 生重 幸恵	小中高生のための「伊藤研修センター」の特徴を生かした体験学習推進事業	108 万円
2	NPO 法人 ALL Seed Association 代表者 千葉 千栄美	2018 ココ to ミライ -今ここにいる子どもたちが創る未来- 5才~中学生	100 万円
3	NPO 法人 ALL Seed Association 代表者 千葉 千栄美	ココ to ミライ：高校生～若者バージョン	65 万円
4	NPO 法人 武尊根 BASE 代表者 小石 俊一	地域拠点を活かした多世代交流型地域社会強化事業	50 万円
5	NPO 法人 えき・まちネットこまつ 代表者 理事長 江本 一男	豆育で農都交流を拡大する豆ガールズプロジェクト	80 万円
合計 (5 件)			403 万円

## 2 知の冒険事業

### 1) 「お持ち込み講演会」

講演主旨、内容にふさわしいベストな形でお客様に聴いて頂きたいと考えております。

また、講演会講師、テーマ主旨、会場地域等は、当財団のホームページに今後掲載する予定です。

### 2) 当財団が考えるコミュニティー事業

助成団体が考える社会的な課題を解く為の事業を共に考え解決策を試行する取り組みを考えています。

No.	団体名	件数	助成金額
1	公益財団法人徳川ミュージアム 代表者 理事長 徳川斉正	小田原市指定文化財に対する修復助成事業	50 万円
合計 (1 件)			50 万円

### 3 2017年度助成金合計

No.	助成カテゴリー	助成件数	助成金額	
			予算	実績
1-1)	コミュニティー振興&まちづくり	10件	495万円	495万円
1-2)	社会教育&スポーツ	20件	752万円	752万円
1-3)	防災関連&お料理体験講座	6件	517万円	517万円
1-4)	体験学習	5件	403万円	403万円
2	知の冒険事業	1件	50万円	50万円
合計		42件	2,217万円	2,217万円

採択された助成事業はそれぞれ地域を代表する事業であり、地域のコミュニティーに与える影響力が大きな活動となっています。

日々の暮らしに寄与するNPO法人、団体の存在は地域の財産とも考えますので当財団としても多角的な視野を持って地域事業を応援してゆくつもりです。

## 本年度 助成総額 合計 2,217万円 (27件)

### 4 平成29年度 財団事務局往来記録

平成29年度 財団事務局往来記録

- 平成29年10月6日 NPO法人介護者サポートネットワークセンター・アラジン  
牧野史故理事長、中島由利子事務局長  
○事業計画延長の修正申請書の確認、同申請書受け取り (29年11月末まで延長)
- 平成29年10月19日 福島大学うつくしま未来支援センター  
表敬訪問 森知高教授、本多環教授、関根文恵研究員  
助成対象事業について概要説明 (防災リーダー育成プログラム)
- 平成29年11月4日 福島大学うつくしま未来支援センターの事業拝見  
於：福島県伊達市 伊達中学校 避難所運営実践プログラムを地元中高生と  
熊本県立宇土高校生徒を加えて実施。
- 平成29年11月14日 NPO法人I LOVE つづき のプロジェクト試食会に  
出席 岩室晶子(代)、中聡美(理) 於：シェアリーカフェ
- 平成30年2月8日 助成財団フォーラム 出席  
「法人運営の課題と展望」
- 平成30年2月13日 NPO法人 SA ネットの伊藤研修センター事業を見学  
井上尚子副理事長 四谷第6小5年 52名 レジ体験・食品衛生製造体験
- 平成30年2月14日 池袋テーブル(子ども食堂経営)を見学  
國井紀彰運営責任者 池袋4-12-26にあるケアホームを常設会場としている  
協力者 日本女子大、跡見学園大学

- 8 平成30年2月17日 NPO法人 ゆどうふ 辻岡秀夫代表  
当事者のライブスタッフ体験事業見学並びに若者支援事業の意見交換  
於：アクトハンドレットホール
- 9 平成30年3月10日 NPO法人 災害ボランティアネットワーク鈴鹿  
南部美千代代表、橘宣孝(理)、倉原宗孝岩手大学教授  
多摩市社会福祉協議会主催 団地居住者の災害避難所運営ワークショップ見学  
於：東京多摩フットボール・南豊ヶ丘フィールド会議室
- 10 平成30年3月17日 特別区社会教育主事会プロジェクトチーム・学習支援士  
養成講座実行員会  
近藤真司委員長、高井正事務局  
学びのクリエイターになる講座・最終回まとめ出席  
於：日本青年館会議室
- 11 平成30年3月21日 NPO法人地球対話ラボ  
小川直美理事長 渡辺裕一(理)  
インドネシア被災地アチェのワークショップ報告会を拝聴  
於：渋谷区全労済会館スペースゼロ展示室
- 12 平成30年3月23日 みんなが龍馬塾  
井上洋子代表、橘宣孝(理)、谷幸子(理) 催事見学  
1) もったいないお婆さんのたまりば(コミュニティー食堂)  
2) カラフト引揚者の人生 紙芝居口演と話し合い  
於：広島市基町19 食堂
- 13 平成30年5月6日 一般社団法人日本非常食推進機構とアイネット(株)  
業務紹介  
アイネットの業務用廃棄お菓子を日本非常食推進機構HP(プレゼント欄掲載)  
1wで、子ども食堂系等機関ではける。
- 14 平成30年5月9日 今立アートフィールド実行委員会  
増田頼保実行委員長、若泉征三顧問  
第30回今立現代美術紙展(和紙を素材)1300展 4月29日ー5月13日  
出展作品見学、越前和紙の神 大滝神社・岡太神社視察  
於：いまだて芸術館ホワイエ
- 15 平成30年5月13日 NPO法人地域ウェルネスネット  
於：旭川大北辰会館 栄養士スキルアップ講座「食支援を考える」  
源間隆雄言語聴覚士と懇談
- 16 平成30年5月14日  
公財)助成財団センター 当財団30年度助成公募に伴い(6月10日開始)センターHP[募集ニュー  
ス]掲載依頼
- 17 平成30年5月18日 福島大学うつくしま未来支援センター  
森知高教授、本多環教授、関根文恵研究員  
助成事業「避難所運営実践プログラム」終了のご挨拶

- 18 平成30年6月11日 (一社) 日本非常食推進機構古谷代表を(株) アイネット小黒社長にご紹介 於：  
アイネット本社  
5月、アイネットの廃棄お菓子の処分を古谷代表のネットワークで処分、今後の協力のために面談を企画しました。
- 19 平成30年6月30日 I IOVE つづきの商品化プロジェクト2弾キックオフ出席  
於：シェアリーカフェ 中聡美理事他  
29年度：小松菜クッキー、ネーミング「浜小菜はなこ」  
30年度：ハーベスト南畑主宰(小林代表) 生産の「ゆめかおり」小麦粉を使用した「地元の小麦と野菜を使った商品化プロジェクト」キックオフに参加  
ケーキ・クッキー中心の商品化を推進、  
「ゆめかおり」小麦の素材・穂等を使用した「花生け」「加工品」の制作を提案。
- 20 平成30年7月13日 アイネットの展示会商品(お菓子・トラック1台分)を贈与受ける  
杉並区NPO、学校支援本部、社会福祉協議会等に配布する。
- 21 平成30年7月20日 NPO 法人SA ネット 伊藤研修センター職場体験授業  
山梨県笛吹高校38名研修に同席
- 22 平成30年7月18日、20日、27日 9月9日  
スペシャルアートファクトリー 井上尚子さん(SA ネット)と打ち合わせ  
スペシャルタレントの絵画・工作づくりの場で、一緒に絵画
- 23 平成30年9月15日 (一社) 日本非常食推進機構主催「ベビーキッズの防災」講座を見学 東京都千代田区共催
- 24 平成30年9月23日 当財団理事会にて、事業説明  
2017年度助成先  
宮城県高千穂町吹奏楽連合会(田端歩会長)、宮崎県G音楽たい(たい長土持真一郎)

以上